

事例
No.225

地縁団体 津秦自治会

《組織について》

約750世帯（6区 58班）
津秦自治会員

《組織の設立経緯》

昭和15年 津秦自治会設立
平成23年4月 会長交代をきっかけに会館建設計画と並行して
地域の活性化を図る活動を活発化してきた。
平成23年11月 地縁団体認可
平成24年4月 自治会館用地（建物付）購入
平成25年11月 自治会館新築竣工

活動内容

市報・県報の配布（市の委託）、街路灯の管理、消火器の管理、ゴミ置き場の管理、防災訓練、井戸水汲み上げ訓練、年末夜回り、古紙回収事業、一斉溝掃除の泥箱設置
絵手紙教室、ビーズ教室、折り紙を楽しむ会、ラジオ体操、親睦バスツアー、花見会、夏祭り、大人の書道教室、落語会、ふれあい食事会、バザー会、クリスマス会、婚活、餅つき大会、太極拳同好会、ピンポンサークル、親睦バスツアー、スポーツ吹き矢教室、自治会便り毎月発行、映画鑑賞、長唄の会、児童見守隊、お助け隊、あいさつ運動 他

工夫・問題点

地域住民の絆を深めるため、日々試行錯誤しながら自治会活動に取り組んでいる。
幅広い会員参加の出来る活動内容、広報の工夫が必要

活動予定

従来の活動に加え、児童や高齢者に対するの福祉活動の推進

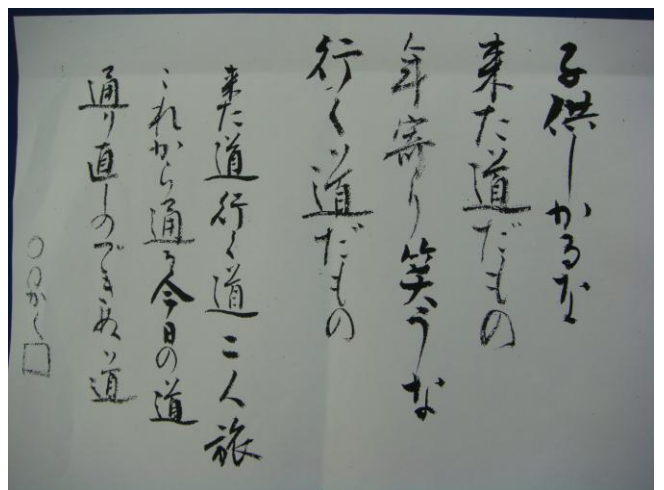
その他写真等1



その他写真等2



その他写真等3



その他写真等4



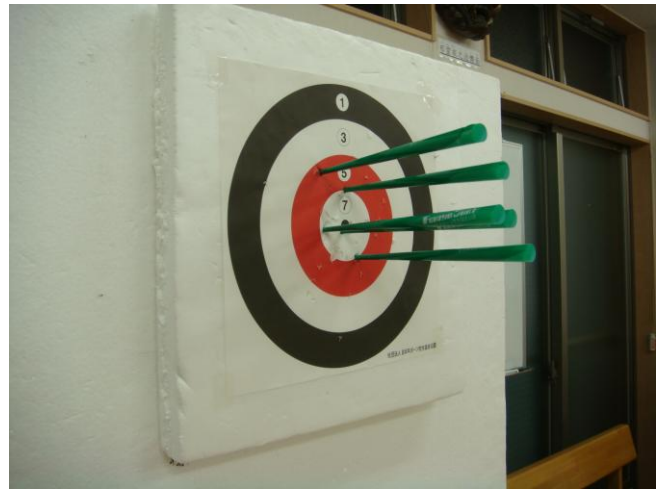
その他写真等5



その他写真等6



その他写真等7



津秦自治会便り

平成二十七年三月
第三十五号
広報委員会

委員会活動の紹介

津秦お助け隊



今年1月17日は阪神淡路大震災から20年、3月11日は東日本大震災から4年となりました。また、南海トラフの大地震はいつ起きてもおかしくないといわれています。

そんな中、津秦自治会大川会長がこの新年の挨拶で強調したのは公助・共助・自助のうちの「共助」です。その一端を担うのが「津秦お助け隊」です。

地域の高齢者家庭や一人暮らしの方等の支援・手伝いをします。具体的には重い物の移動や高い所の電球の取替えなど短時間でできる事をします。「こんなことを頼んだら申し訳ない」とか思わずに気軽に声をかけて下さい。

顔見知りになっておくことで、いざという時に力を発揮すると考えます。何か頼みたいことがあれば、班長、区長又は大川委員長(会長)にご連絡下さい。



国体PR活動に協力

津秦自治会は国体PR用のぼり旗30本を地区各所に設置しました。紀の国わかやま国体は今年9月26日から行われます。本国体は「県



民全員が参加するみんなの国体にしよう」を目標としています。みなさんも参加協力しましょう。

第三回

ふれあい食事会

2月15日、第3回の津秦高齢者ふれあい食事会が自治会館で開催されました。参加者は世話役をふくめ50名余で、講話、食事、簡単な健康体操など楽しい一時を過ごして頂きました。

今回は、和歌山市地域包括支援センター・スタッフによる「認知症サポーター養成」に関する話でした。「認知症の予防、症状と早期発見」「認知症の診断と治療



食事会を楽しむ参加者

「認知症の方に対する心得」など解り易い内容でした。

今後、認知症に関する相談は「地域包括支援センター」をご利用ください。自治会でも受付連絡します。

女流剣士・山本奈奈さん



山本さんは現在中学3年生の笑顔の可愛い女の子です。しかし、竹刀をもつと和歌山の練習、土、日曜日も練習とほとんど休みなしの毎日です。

「剣道の魅力は相手の心を読み、一本をとった時」、「良かったことは礼儀作法が身についたこと」、「今後の目標は中学で出来なかった日本一を高校で叶える事」と答えて頂きました。津秦の皆さんも応援しましょう。

の練習、土、日曜日も練習とほとんど休みなしの毎日です。

「剣道の魅力は相手の心を読み、一本をとった時」、「良かったことは礼儀作法が身についたこと」、「今後の目標は中学で出来なかった日本一を高校で叶える事」と答えて頂きました。津秦の皆さんも応援しましょう。

役員会の議題と報告

- 3月度役員会は3月1日開催しました。主な議題・内容は次のとおりです。
- バザー市 3月15日 出品協力をお願いします。
- お花見 4月4日11時〜場所・東公園
- 防犯灯新設
- 6区用水路沿い設置完成
- カーブミラー
- 5区内1箇所完成
- 社会福祉に関する会議
- 第2回は3月26日に予定
- 27年度総会の開催4月19日(日) 19時〜

今日の古紙回収活動

2月度の古紙回収成果金額は10万3千円でした。3月の回収日は3月28日(土)です。合計実績は次の通り

